

自主的環境保全活動の取り組み状況（令和6年度）

（事業所名）太陽鋳工(株) 赤穂工場

1 環境保全活動に関する方針等

1－1 環境保全活動に関する方針

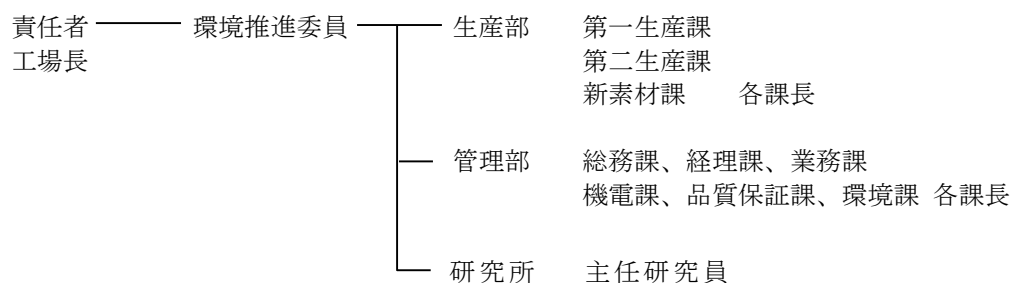
品質・環境方針

経営理念である『独創的な自主技術開発を基に、顧客の要望に応える製品供給を使命とし、環境との調和と安全の確保を責務として、豊かな社会の実現に努める』を当社の品質・環境方針とし、「中期経営計画」を骨子にして、経営活動と環境保全活動を同軸と捉え、自ら責任を持ち、その活動に取り組む。

1. 当社は、顧客の期待とニーズを捉えたモリブデン、バナジウム及び希土類の製品・サービスを提供できるようにまた、全ての活動分野で環境保全に努めることを強く意識し、マネジメントシステムの有効性の継続的改善を図る。
2. 当社は、事業活動及び製品に関係する環境関連法規制、規格及び同意したその他の要求事項を順守し、利害関係者とのコミュニケーションを大切にして、苦情への早期対応及び再発防止を徹底し、顧客や地域社会からの信頼を得られるように努める。
3. 当社は、事業活動の一環として、環境負荷の低減に努め、間接的な環境保全活動にも積極的に取り組む。
 - ・省資源、省エネルギー、品質向上の推進
 - ・環境改善技術の確立
 - ・産業廃棄物の低減
 - ・レアメタル資源の確保と技術の確立
4. この方針を全従業員に周知する。
5. この方針は、要求があれば公開する。

2018年6月25日
太陽鋳工株式会社
代表取締役社長 鈴木 一史

1－2 環境保全活動に関する組織体制



2 環境保全活動の実施状況等

項 目	取組結果	今後の取組計画
エネルギー対策 (地球温暖化対策)	● 不要時の消灯、冷暖房温度調節に努めた。 ● 照明、外灯を LED に随時変更している。 ● 燃料使用設備の適正管理に努めた。 ● 太陽光発電による CO₂ 削減に貢献した。 ● グリーンカーテンを 2 箇所で栽培した。(夏季)	● 不要時の消灯活動の継続実施。 ● 照明、外灯の LED 化を進める。 ● 設備・機器の更新時に省エネタイプの機種を選定する。 ● 都市ガス使用設備の適正管理を行う。 ● 太陽光発電による CO₂ 削減を継続する。 ● 自家消費型太陽光発電設備の導入を検討する。
廃棄物対策	● 廃棄物の分別を徹底し、廃棄していた一部を販売や再利用することにより廃棄物を削減した。 ● コピー用紙の再利用、電子媒体利用の推進による消費削減。 ● 社員教育によるごみ分別の推進を行った。	● 廃棄物の再資源化を推進する。 ● 継続してコピー用紙の消費削減に努める。 ● ごみ分別の推進を継続する。
化学物質管理	● PRTR 法に係る化学物質の排出量及び移動量を適切に管理し、報告を行った。	● PRTR 法に係る物質の測定、管理を継続する。